スケジュール

【4時限目】	
15:25-15:40 (15分)	オリエンテーション
15:45-16:15 (30分)	授業見学①バイリンガル教育
16:15-16:45 (30分)	授業見学②語用論
16:50-17:05 (15分)	振り返り、入試案内

【5時限目】	
17:20-17:35 (15分)	オリエンテーション
17:40-18:10 (30分)	授業見学①児童英語教育概説
18:10-18:40 (30分)	授業見学②社会言語学
18:45-19:00 (15分)	振り返り、入試案内



2021年4月29日

受験生オンライン授業見学会

Sophia University Junior College Division



オンライン授業見学会とは?

今年度の本学での授業は、 原則として学生が教室で学 ぶ対面形式と遠隔地で学ぶ リモート形式を選べるよう になっています。

最初に15分程度のオリエン テーションの後、実際に学 生が受けている授業の一部 をリモート形式でリアルタ イムで見学します。

参加者の方へのお願い

オリエンテーションは原則、 カメラオンでの入室をお願 いしますが、カメラオフの 指示があった場合したがっ てください。

授業見学は、原則、マイク オフ、カメラオフになりま すが、教員からの指示が あった場合、したがってく ださい。

「マイページ参加証」から 各授業に参加、時間になっ たら自由に退室ください。 最後はまた「振り返り・入 試案内」にご参加下さい。

授業内容紹介:4限 バイリンガル教育

担当教員:宮崎 幸江

現代社会は、グローバル化によって、家庭で使う 言語と学校やコミュニティーの言語が異なるバイ リンガル環境で生活する人々は増加しています。 この授業では、バイリンガルあるいはマルチリン ガルとして育つ子どもの言語発達がモノリンガル の子どもとどのように違うか、二言語の能力が年 齢と共にどのように変わっていくかを学びます。 日本に住む外国につながりのある子どものケース や海外在住の日本人の子どもがバイリンガルに育 つ方法についても事例とともに学びます。

授業内容紹介:5限 児童英語教育概説

担当教員:狩野 晶子

本学の児童英語教育サービスラーニング活動に参加 する際の前提科目となる「児童英語教育概説」では、 児童英語教育の理論と実践の基礎を幅広く学びます。 授業では具体的な実践例や手法と、その背景にある 言語習得理論と照らし合わせ、幼児や小学生への効 果的な指導法を学修します。学生はオリジナルの指 導案を組み、教材や教具を作成し、実践練習を積み、 デモレッスンを実践します。学生が相互に学び合う アクティブラーニングの手法を取り入れた授業で、 学生たちはより深い学びを得ることができます。



授業内容紹介:4限 語用論

担当教員:近藤 佐智子

語用論とは言語学の一分野で、会話における文脈の中で の意味を扱います。文脈とは誰が誰と話しているのか、 どのような場所や状況で話しているのかといったことを 表します。語用論では、様々な文脈の中で話し手が発す る言葉の文字通りの意味の裏にある話者の意図と、それ が聞き手によってどのように解釈されるのかを研究する 分野です。今回の授業では「私たちは何かを言う(陳述 する)ためだけにことばを使うのではなく、何かを行う (行為を遂行する)ためにことばを用いるのである。」 というAustinの「発話行為」の理論について講義とディス カッションを行います。

授業内容紹介:5限 社会言語学

担当教員:神谷 雅仁

社会言語学は、言葉が社会の中でどのように使われ るのかを調査・研究する言語学の一分野です。大多 数が日本語を使って生活をしている日本と違い、世 界を見回すとひとつの国、あるいはひとつの町の中 でさえも、複数の言語コミュニティーが存在してい る国・地域がたくさんあり、そこでは人々が複数の 言葉を使って生活しています。授業見学会の講義で は、ダイグロッシア(二言語変種の使い分け)とい うテーマのもと、そのような言語状況の例をいくつ か概観しながら、それぞれのケースにおいて言葉の 持つ社会的な役割・機能について見ていきます。





4月29日(木祝)オンライン授業見学会 4時限目プログラム 2021/04/29(木)



